



医療法人社団ゆうあい会 ゆうあいクリニック

<http://www.shinyokohama.jp>

★16年7月に日本最大級のPET施設として開院しました。横浜市を中心とした首都圏の多くの医療機関から、がんが疑われる患者さん、がんの治療前の患者さん、がんの再発が疑われる患者さんの画像診断を年間1万件以上ご依頼いただいております。また、PETの特徴を生かして多くの方にがん検診としてもご利用いただいております。画像診断に特化した医療機関として、これからも地域社会に貢献できるよう取り組んでいきたいと願っています。

★設立当初から社会保険労務士と顧問契約し、事業が軌道に乗るまでは、年2回、社会保険労務士が全職員と個別面談（従業員意識調査）を行い、そのレポートを基に勤務体制や休暇などの制度について改善を重ねました。その結果、開院以来現在に至るまで育児休業取得率100%、復帰率100%を継続中です。

★院長・副院長があらたに産業医の資格を取得し、職員の労働条件の改善や残業時間削減の先頭に立っております。平均残業時間は月に5時間以内と少なく、ワーク・ライフ・バランスの向上に努力しています。また、管理職が中心となって全職員の勤務状態や残業時間をこまめに確認し、適切な部署間の人事異動や新規雇用によって部署間の勤務体制の平準化をはかっています。

★育児中や介護中の職員の在宅勤務を推進するため、自宅からサーバーにログインして検査画像やデータを読み込み、安全かつ高速に処理することのできる独自システムを開発し（特許申請済）、女性医師を中心に在宅で仕事を行っています。

【事業所概要】

- 事業内容 医療機関
- 従業員数 80人
- 所在地 港北区北新横浜一丁目
- 代表者 片山 敦 さん



職場で活躍する看護師



フリーアドレスのためすっきりと整理された職場の様子



検査結果を待つスペース

片山理事長のお話から

「最良の仕事のために、最良の労働環境を。」という信念のもと、開院当初から職員の働きやすい環境づくりに取り組みました。有給休暇取得率を100%に近づけ、残業を0に近づけながらもメリハリのついた良い仕事をしていただいて、医療の質の担保、ゲストに対するホスピタリティの向上、経営の安定をすべて成り立たせたいと考えました。こうした分野でひとつの成功例を作ることによって、医療を取り巻く環境の改善のために微力ながら貢献したいと願っています。

秘書業務(女性)の声

もうすぐ2歳になる子どもがいます。育児休業の復帰直後は9時～18時のフルタイム勤務でしたが、去年の9月に9時～17時の時短勤務に変更しました。フルタイムの時は、仕事と育児をこなすため、まったく自分に余裕がなく、仕事を続けていけるか不安でした。時短を利用して現在は、仕事も育児も集中でき、自分としてはベストなバランスを保っていると感じています。